

空き家の利活用を通じた私たちの活動について

予防という観点からの住宅地における空きストックの利活用手法に関する研究

aplkwu

共立女子大学 家政学部
建築・デザイン学科 建築計画研究室

空き家の利活用を通じて私たちは 以下の3つの活動を行っていきます

1

子どもから大人まで、地域の人たちに空き家の利活用を通じて建築づくりや地域づくりに参加してもらう

2

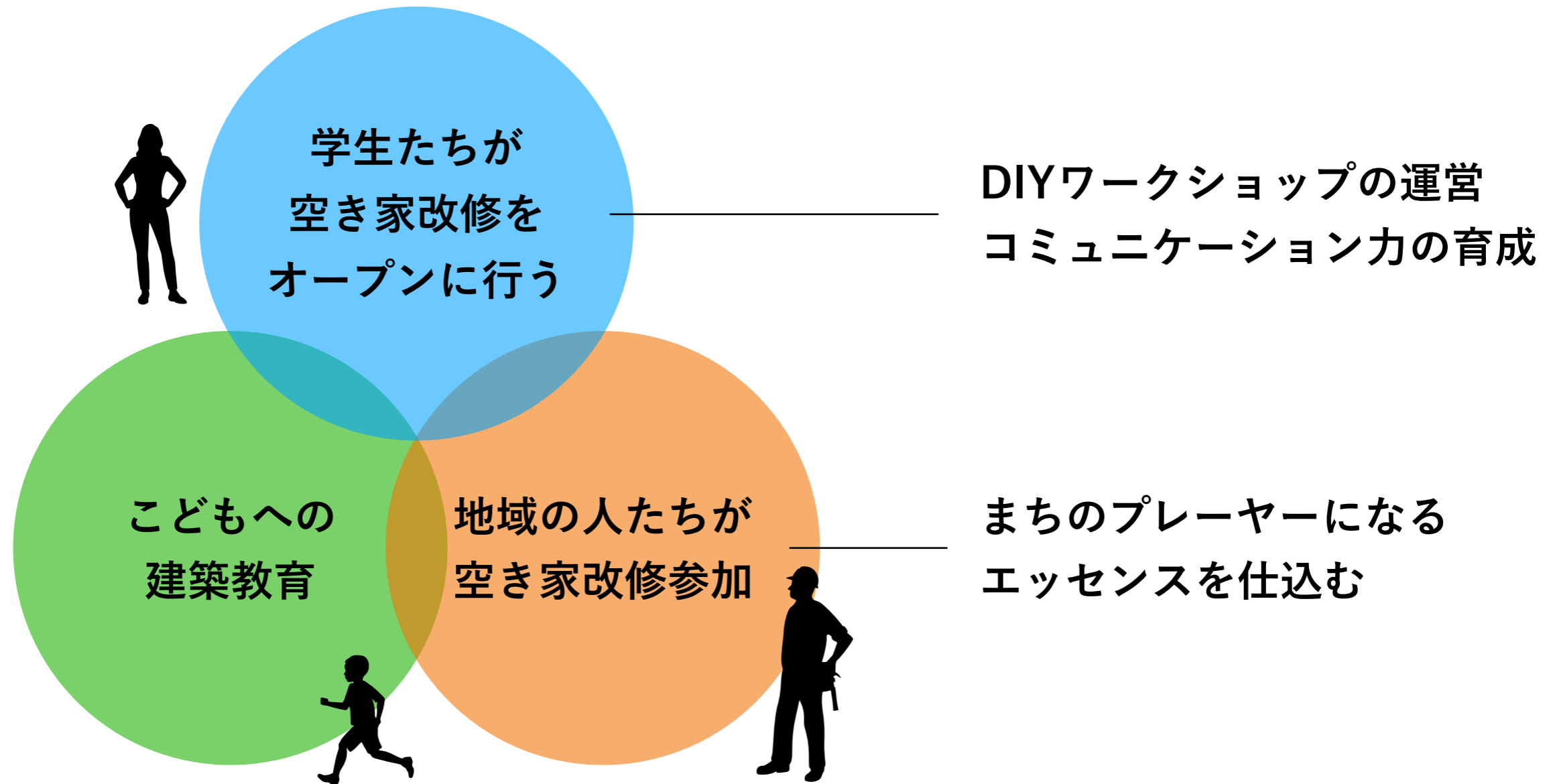
ソーシャル・インクルージョン的観点からの空き家の利活用を進め、地域の居場所づくりを行う

3

調布市の住宅地における空き家を活かした徒歩圏内公共施設のあり方の可能性を探る

地域のための空き家を活用した居場所づくり

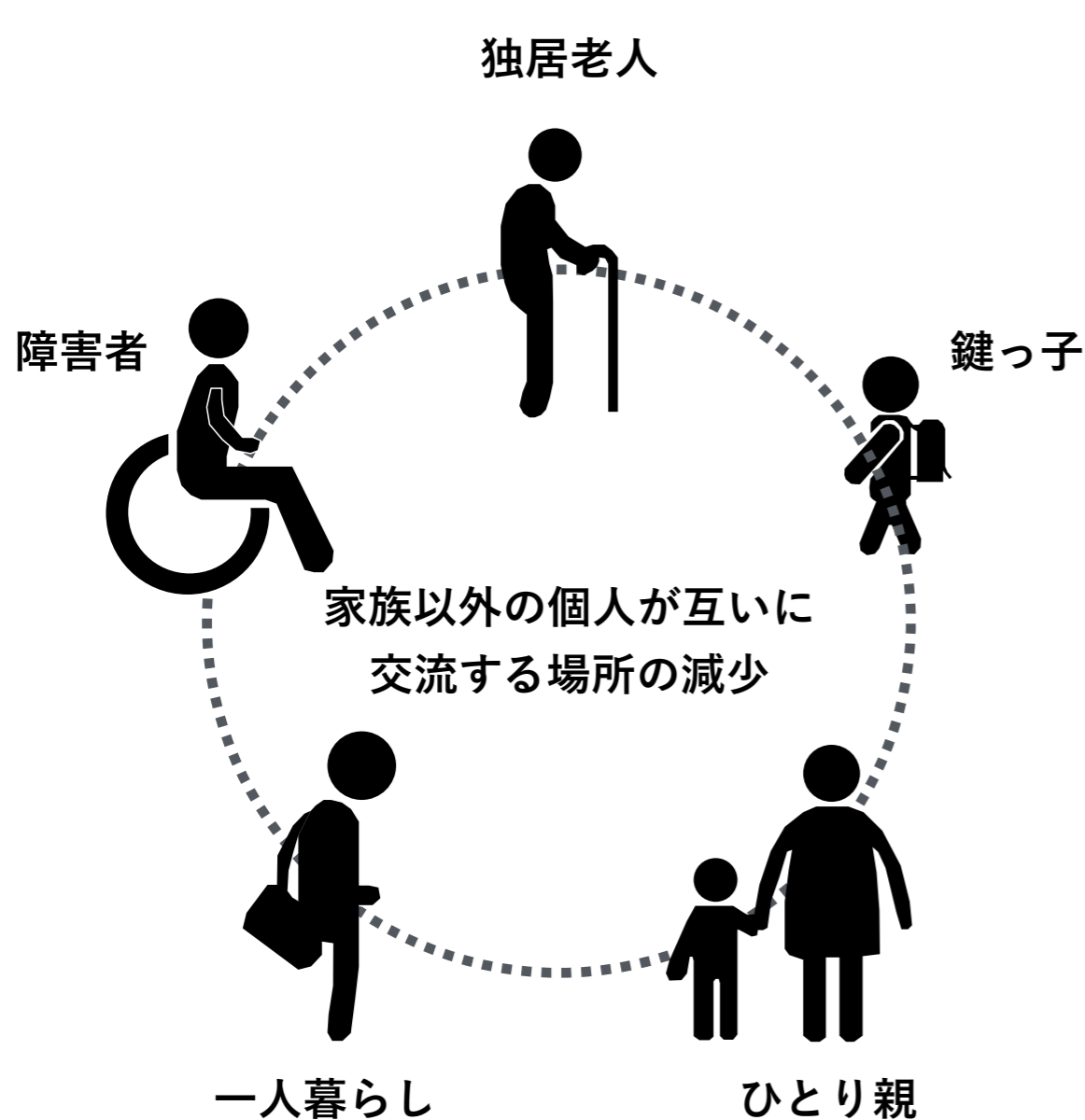
空き家を通じて学生の教育をベースにしながら
地域住民のまちへの愛着を涵養する



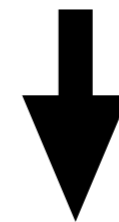
ソーシャル・インクルージョン的観点からのアプローチ

今日的な「つながり」の再構築を図り、全ての人々を孤独や孤立、排除や摩擦から援護し、健康で文化的な生活の実現につなげるよう、**社会の構成員として包み支え合う（ソーシャル・インクルージョン）**ための社会福祉

（厚労省・「社会的な援護を要する人々に対する社会福祉のあり方に関する検討会」報告書より）

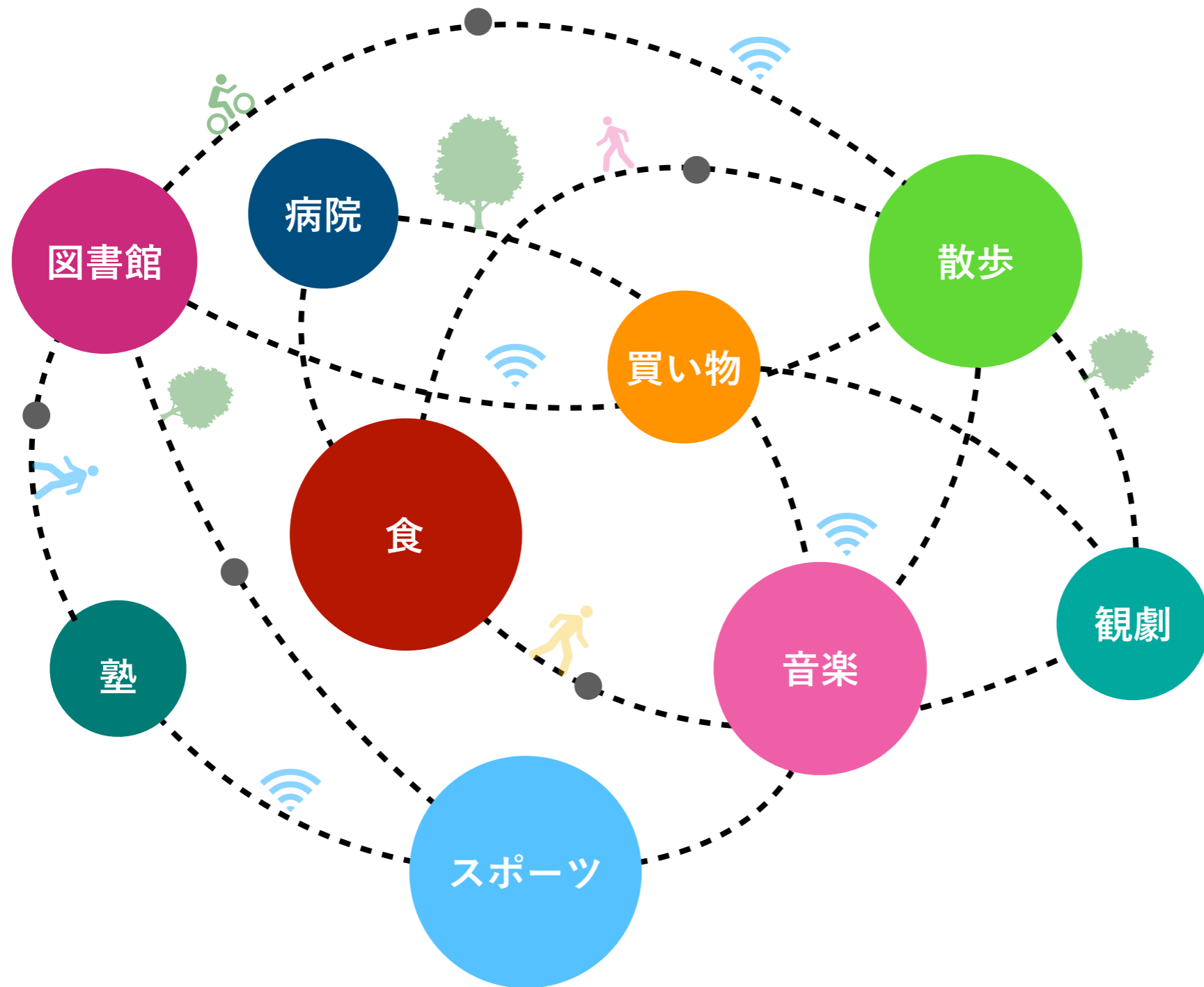


人口減少と高齢化の著しい地域における住民の生活行動の実態を調査・分析すると共に、そこから得られた結果を用いて、彼らの日常生活における交流を促す**居場所づくり**を行う



空きストック（空き家）の利活用

歩く・自転車に乗る・車に乗る 徒歩圏の重要性



徒歩圏内の空き家に
まちの役割を与える